

出雲市成人式を開催

1月13日、県立浜山体育館(カミアリーナ)で、平成最後となる「平成31年(2019)出雲市成人式」を開催し、新成人1,396人の新たな門出を祝いました。

式典で、長岡市長が「ふるさと出雲の担い手として、新時代を力強く羽ばたいてほしい」と期待の言葉を贈りました。新成人を代表して、大学生の籠滝和音さんと消防士の嘉藤凌也さんが「いつも支えてくれている人への感謝を忘れることなく、今日から成人として社会の一員になることに自覚を持ち、強く生きていくことを誓います」と決意を述べました。

新成人のみなさんの輝かしい未来を応援しています。



市内の幼稚園や小中学校で国際交流献立を実施



1月25日、出雲学校給食センターでは、市の学校給食週間(21～25日)にあわせ、国際交流献立として、市内の幼稚園や小中学校など37施設でブラジル料理を提供しました。

市内で最も多くのブラジル国籍の児童が在籍する塩冶小学校では、給食の時間になると国際交流献立について、校内放送したほか、2年3組の教室には、ブラジル出身の国際交流員、カミーラ・イキエネさんが訪れ、児童はブラジルの場所や使われている言語などを教わったのち、一緒に机をならべて給食を食べました。

すりおろした玉ねぎやにんにくを使った鶏のから揚げ「フランゴ・パッサリーニョ」や豆入りトマトスープ「ドブラジーニャ」など5品に児童たちは興味津々で、美味しそうに食べていました。

里見女流名人10連覇へ王手! 女流名人戦五番勝負第2局が開催されました。

1月27日、出雲文化伝承館「松籟亭」で第45期岡田美術館杯女流名人戦五番勝負第2局が行われ、出雲市出身の里見香奈女流名人が、挑戦者の伊藤沙恵女流二段に勝利しました。

里見女流名人は序盤からの積極的な攻めで優位に進めるも終盤、伊藤女流二段も粘りを見せ、もつれる展開となりましたが勝利し、連勝で女流名人戦10連覇に王手をかけました。

また、縁結び交流館では、畠山鎮七段、和田あき女流初段による大盤解説会があり、将棋ファン約200人が解説に聴き入っていました。



有限会社日本海が『第10回全国ご当地どんぶり選手権』で グランプリを受賞



2月1日、1月に東京ドームで開催された『第10回全国ご当地どんぶり選手権』で山陰初となるグランプリと観光庁長官賞を受賞された有限会社日本海の加田義憲社長が、市役所を訪問し長岡市長に受賞を報告するとともに賞金を寄附されました。

加田社長は、「昨年の選手権では入賞を逃し悔しい思いをした。今回は出汁にこだわり、地元の古代柱醤油醸造元さんにご協力いただいて素晴らしい丼ができた」と受賞への思いを語られました。

長岡市長は、のどごろ丼を試食し「ぜひ、こののどごろ丼を全国にアピールしてほしい」と激励しました。

	人口	前月比
人口	175,710人	(-80)
男性	85,398人	(-2)
女性	90,312人	(-78)
世帯数	66,159世帯	(+28)

〔平成31年1月31日現在〕

3月の市税・保険料の納期限

国民健康保険料(第9期)、
後期高齢者医療保険料(第9期)の納期限は

4月1日(月)です。期限までに忘れずに納めましょう。

納付には口座振替が便利です。ぜひご利用ください。